

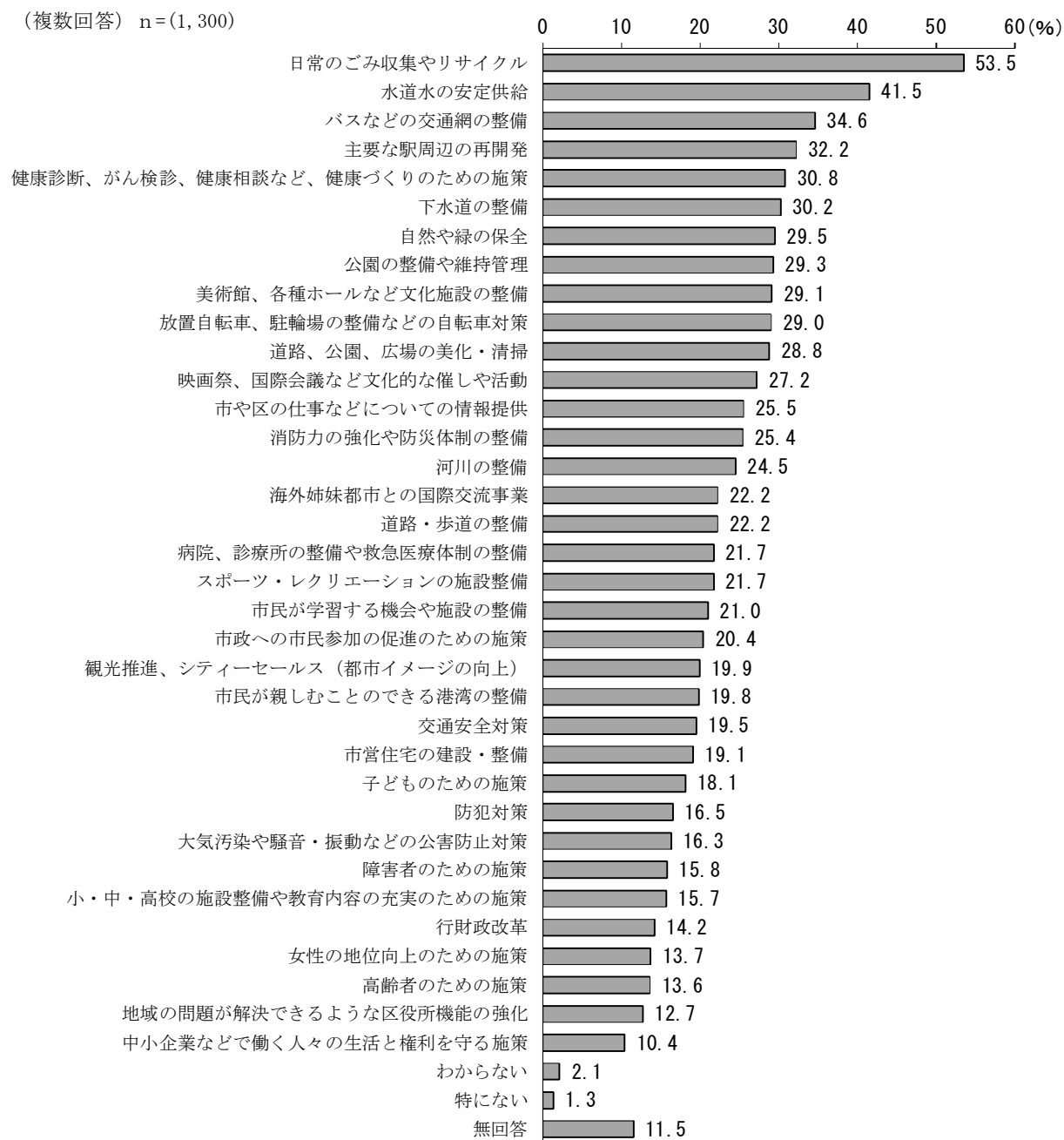
4 市政に対する評価と要望について

4-1 市政の仕事でよくやっていると思うこと

◎「日常のごみ収集やリサイクル」が53.5%

問7① 市政について総合的にうかがいます。あなたは、次にあげる仕事の中で、よくやっていると思われるものはどれですか。(あてはまるもの全てに〇)

図表4-1 市政の仕事でよくやっていると思うこと



市政の仕事でよくやっていると思うことは、「日常のごみ収集やリサイクル」(53.5%)が最も高く、次いで「水道水の安定供給」(41.5%)、「バスなどの交通網の整備」(34.6%)、「主要な駅周辺の再開発」(32.2%)の順となっている。

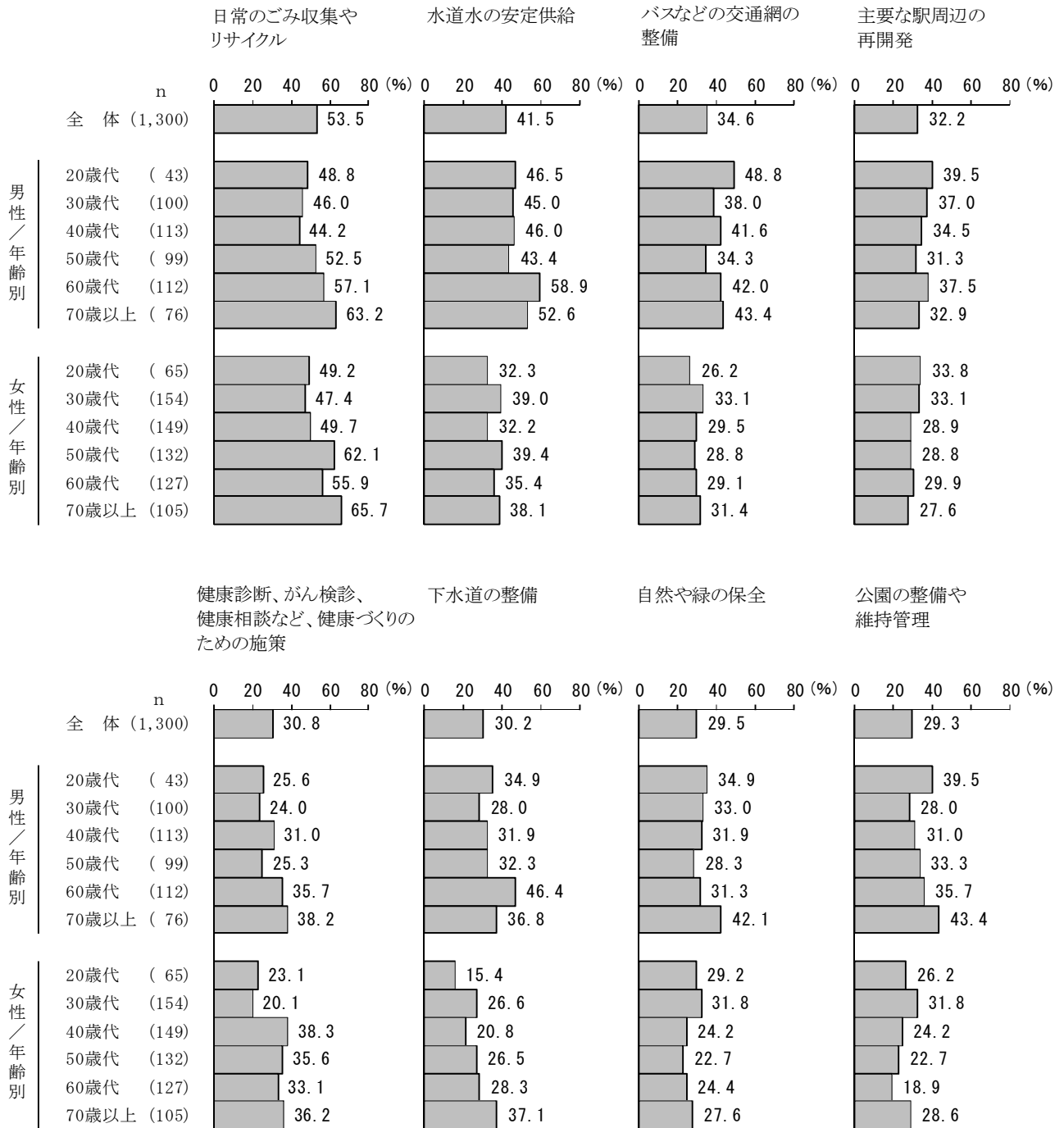
図表 4-2 市政の仕事でよくやっていると思うこと（前年比較）

(%)

	平成27年度 n=(1,300)	平成26年度 n=(1,345)
日常のごみ収集やリサイクル	53.5	56.7
水道水の安定供給	41.5	36.8
バスなどの交通網の整備	34.6	30.7
主要な駅周辺の再開発	32.2	28.3
健康診断、がん検診、健康相談など、健康づくりのための施策	30.8	33.1
下水道の整備	30.2	23.9
自然や緑の保全	29.5	23.2
公園の整備や維持管理	29.3	26.2
美術館、各種ホールなど文化施設の整備	29.1	24.3
放置自転車、駐輪場の整備などの自転車対策	29.0	26.5
道路、公園、広場の美化・清掃	28.8	30.0
映画祭、国際会議など文化的な催しや活動	27.2	21.4
市や区の仕事などについての情報提供	25.5	25.5
消防力の強化や防災体制の整備	25.4	18.4
河川の整備	24.5	17.5
海外姉妹都市との国際交流事業	22.2	14.5
道路・歩道の整備	22.2	17.5
病院、診療所の整備や救急医療体制の整備	21.7	21.0
スポーツ・レクリエーションの施設整備	21.7	15.7
市民が学習する機会や施設の整備	21.0	12.9
市政への市民参加の促進のための施策	20.4	14.8
観光推進、シティーセールス（都市イメージの向上）	19.9	14.5
市民が親しむことのできる港湾の整備	19.8	10.5
交通安全対策	19.5	17.3
市営住宅の建設・整備	19.1	13.9
子どものための施策	18.1	16.1
防犯対策	16.5	14.3
大気汚染や騒音・振動などの公害防止対策	16.3	13.6
障害者のための施策	15.8	14.2
小・中・高校の施設整備や教育内容の充実のための施策	15.7	11.4
行財政改革	14.2	10.8
女性の地位向上のための施策	13.7	7.1
高齢者のための施策	13.6	11.4
地域の問題が解決できるような区役所機能の強化	12.7	9.0
中小企業などで働く人々の生活と権利を守る施策	10.4	6.5
わからない	2.1	3.1
特にない	1.3	1.8
無回答	11.5	9.7

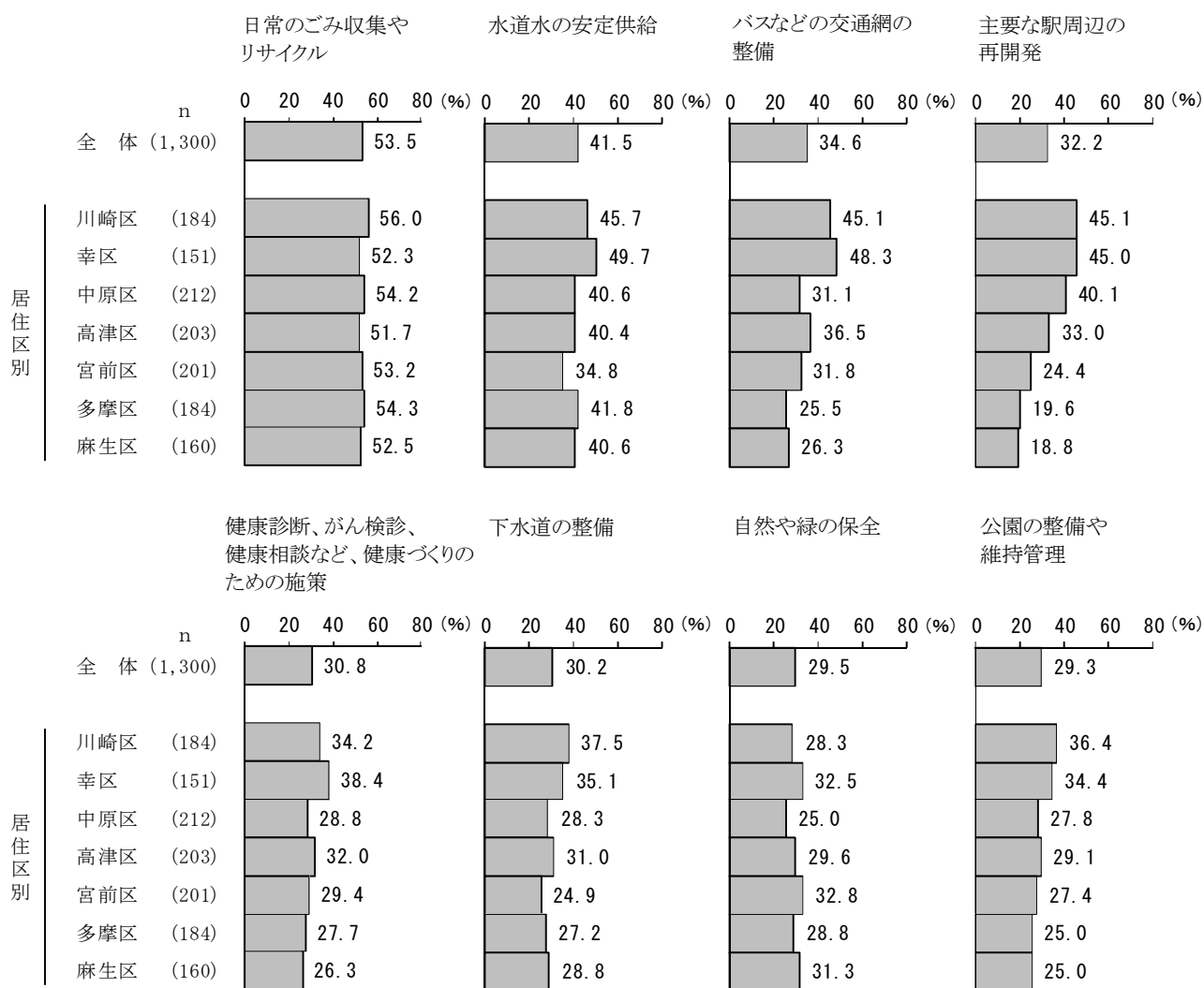
平成26年度調査と比較すると、「日常のごみ収集やリサイクル」、「健康診断、がん検診、健康相談など、健康づくりのための施策」、「道路、公園、広場の美化・清掃」、「市や区の仕事などについての情報提供」を除き増加している。特に「市民が楽しむことのできる港湾の整備」で9.3ポイント、「市民が学習する機会や施設の整備」で8.1ポイント増加している。

図表4-3 市政の仕事でよくやっていると思うこと（性／年齢別、上位8項目）



性／年齢別では、「日常のごみ収集やリサイクル」は、男女ともに70歳以上（男性：63.2%、女性：65.7%）で最も高い。「水道水の安定供給」は、男性の60歳代（58.9%）、70歳以上（52.6%）の順で高い。「バスなどの交通網の整備」は、男性は20歳代（48.8%）、女性は30歳代（33.1%）で最も高い。

図表4-4 市政の仕事でよくやっていると思うこと（居住区別、上位8項目）



居住区別では、「日常のごみ収集やリサイクル」は、川崎区（56.0%）で最も高い。「水道水の安定供給」は、幸区（49.7%）で最も高く、「バスなどの交通網の整備」も、幸区（48.3%）で最も高い。

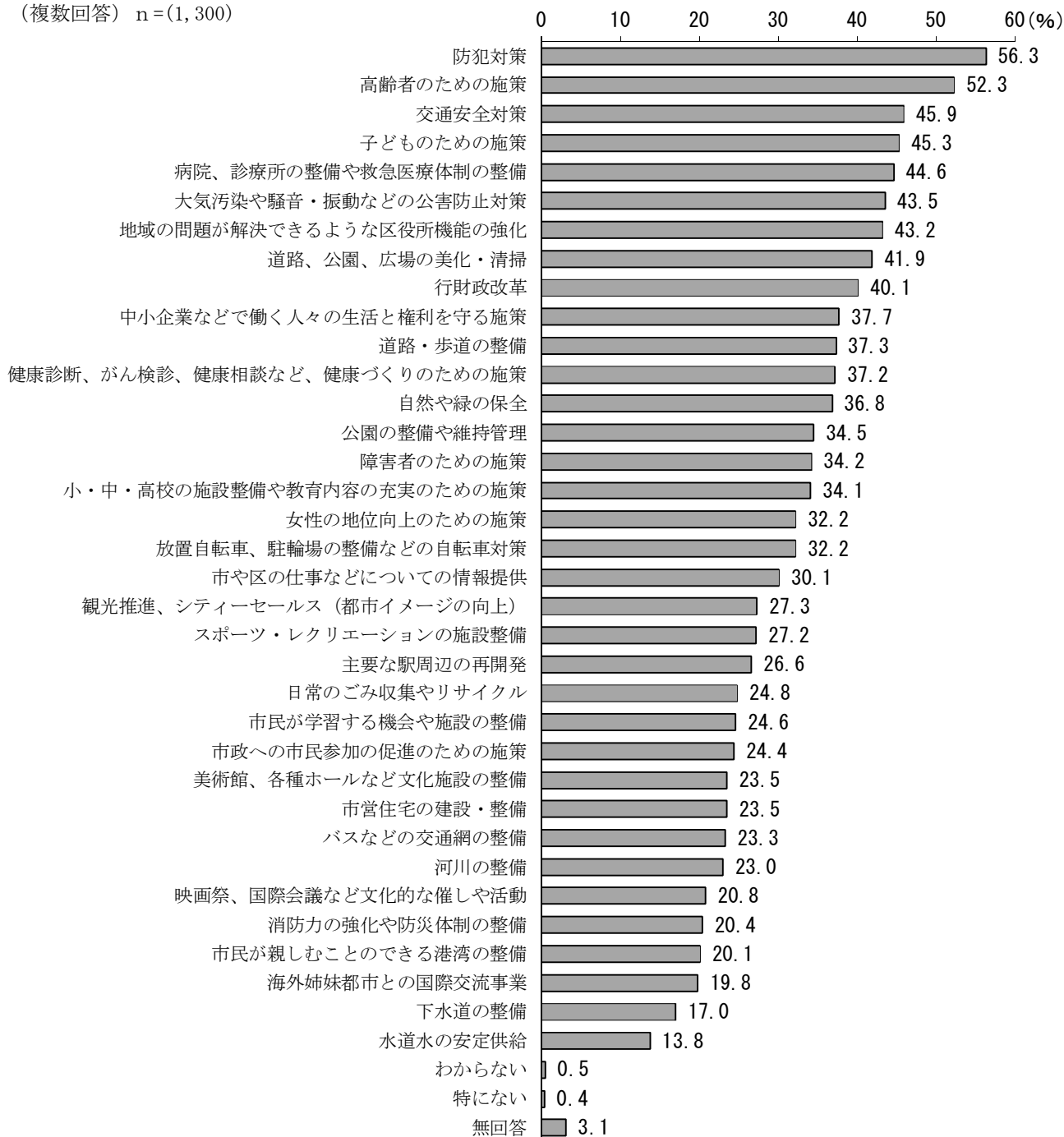
4-2 市政の仕事で今後特に力を入れてほしいこと

◎「防犯対策」が56.3%、「高齢者のための施策」が52.3%

問7② 市政について総合的にうかがいます。あなたは、次にあげる仕事の中で、あなたが今後特に力を入れてほしいとお考えのものはどれですか。(あてはまるもの全てに○)

図表4-5 市政の仕事で今後特に力を入れてほしいこと

(複数回答) n=(1,300)



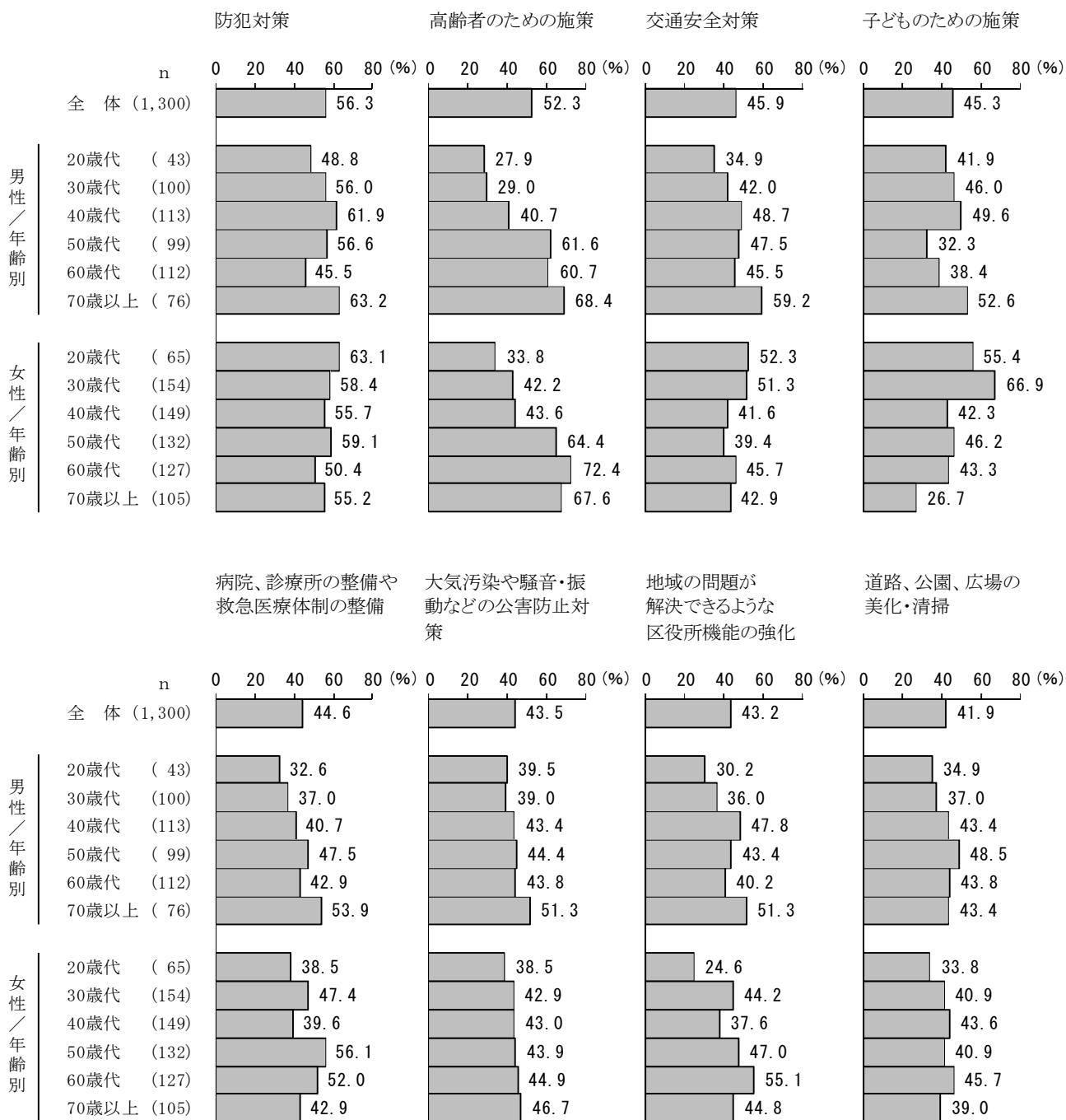
市政の仕事で今後特に力を入れてほしいことは、「防犯対策」(56.3%)が最も高く、次いで「高齢者のための施策」(52.3%)、「交通安全対策」(45.9%)、「子どものための施策」(45.3%)の順となっている。

図表４－６ 市政の仕事で今後特に力を入れてほしいこと（前年比較）

	(%)	
	平成27年度 n=(1,300)	平成26年度 n=(1,345)
防犯対策	56.3	52.6
高齢者のための施策	52.3	52.9
交通安全対策	45.9	41.3
子どものための施策	45.3	44.8
病院、診療所の整備や救急医療体制の整備	44.6	42.8
大気汚染や騒音・振動などの公害防止対策	43.5	38.4
地域の問題が解決できるような区役所機能の強化	43.2	36.4
道路、公園、広場の美化・清掃	41.9	38.7
行財政改革	40.1	35.5
中小企業などで働く人々の生活と権利を守る施策	37.7	30.5
道路・歩道の整備	37.3	38.5
健康診断、がん検診、健康相談など、健康づくりのための施策	37.2	34.2
自然や緑の保全	36.8	38.5
公園の整備や維持管理	34.5	33.7
障害者のための施策	34.2	28.7
小・中・高校の施設整備や教育内容の充実のための施策	34.1	30.3
女性の地位向上のための施策	32.2	26.2
放置自転車、駐輪場の整備などの自転車対策	32.2	31.7
市や区の仕事などについての情報提供	30.1	23.9
観光推進、シティーセールス（都市イメージの向上）	27.3	22.2
スポーツ・レクリエーションの施設整備	27.2	24.7
主要な駅周辺の再開発	26.6	26.1
日常のごみ収集やリサイクル	24.8	26.2
市民が学習する機会や施設の整備	24.6	20.7
市政への市民参加の促進のための施策	24.4	19.3
美術館、各種ホールなど文化施設の整備	23.5	19.2
市営住宅の建設・整備	23.5	18.8
バスなどの交通網の整備	23.3	22.8
河川の整備	23.0	19.3
映画祭、国際会議など文化的な催しや活動	20.8	16.4
消防力の強化や防災体制の整備	20.4	19.1
市民が親しむことのできる港湾の整備	20.1	16.9
海外姉妹都市との国際交流事業	19.8	14.1
下水道の整備	17.0	17.2
水道水の安定供給	13.8	15.5
わからない	0.5	0.4
特にない	0.4	0.9
無回答	3.1	3.6

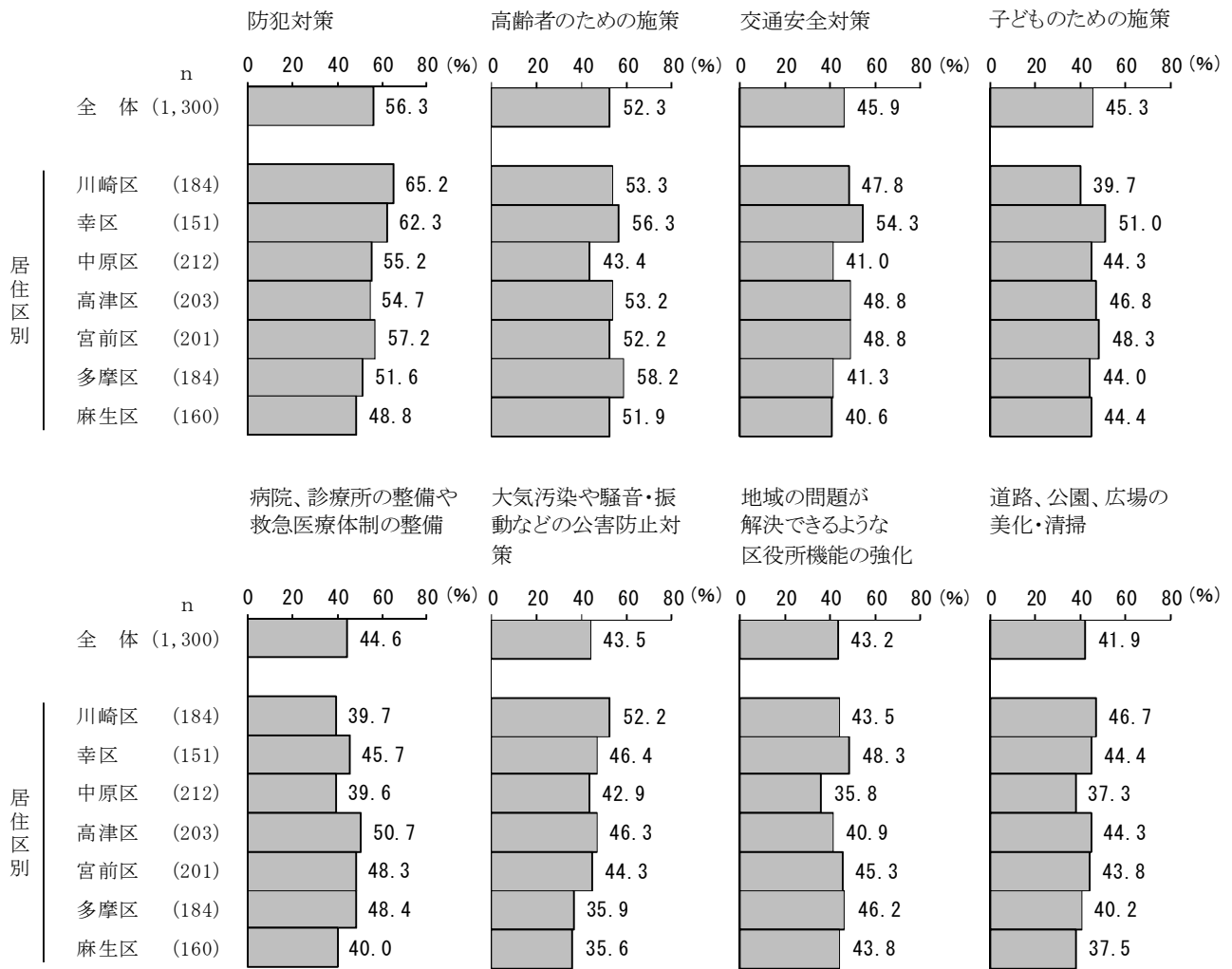
平成26年度調査と比較すると、「高齢者のための施策」、「道路・歩道の整備」、「自然や緑の保全」、「日常のごみ収集やリサイクル」、「下水道の整備」、「水道水の安定供給」を除き増加している。「中小企業などで働く人々の生活と権利を守る施策」で7.2ポイント、「地域の問題が解決できるような区役所機能の強化」で6.8ポイント増加している。

図表 4-7 市政の仕事で今後特に力を入れてほしいこと（性／年齢別、上位 8 項目）



性／年齢別では、「防犯対策」は、男性は 70 歳以上（63.2%）、女性は 20 歳代（63.1%）で最も高い。「高齢者のための施策」は、女性の 60 歳代（72.4%）、男性の 70 歳以上（68.4%）の順で高い。「子どものための施策」は、男性は 70 歳以上（52.6%）、女性は 30 歳代（66.9%）で最も高い。

図表4-8 市政の仕事で今後特に力を入れてほしいこと（居住区別、上位8項目）



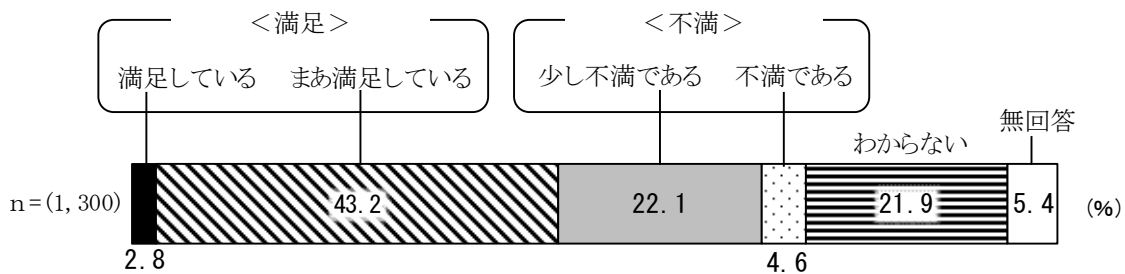
居住区別では、「防犯対策」は、川崎区（65.2%）で最も高い。「高齢者のための施策」は、多摩区（58.2%）で最も高く、「交通安全対策」は、幸区（54.3%）で最も高い。「子どものための施策」は、幸区（51.0%）、宮前区（48.3%）の順で高い。

4-3 施策や事業の総合的な満足度

◎<満足>が46.0%

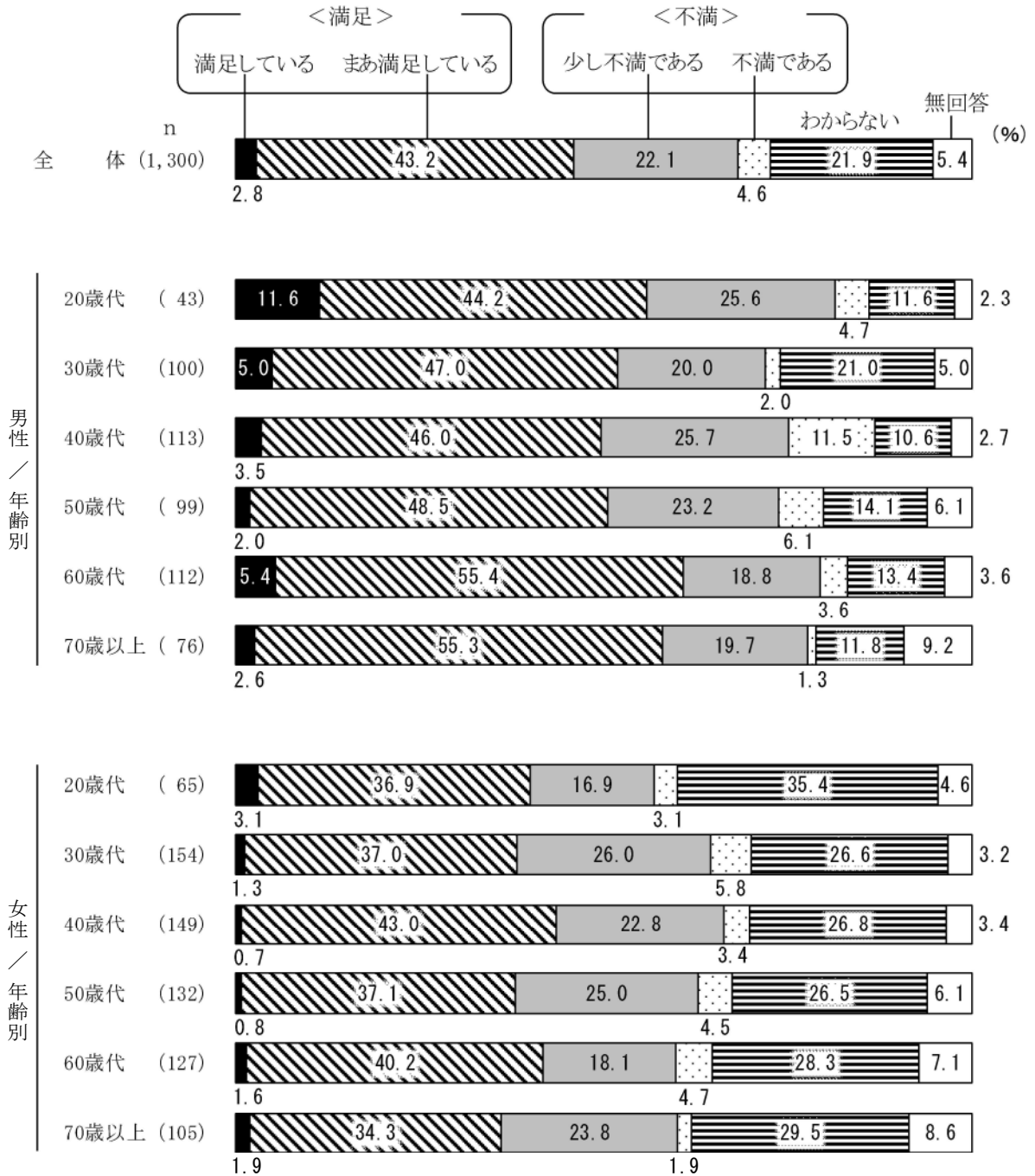
問8 あなたは、川崎市が進めている施策や事業を総合的に見た場合、どの程度満足していますか。
(〇は1つだけ)

図表4-9 施策や事業の総合的な満足度



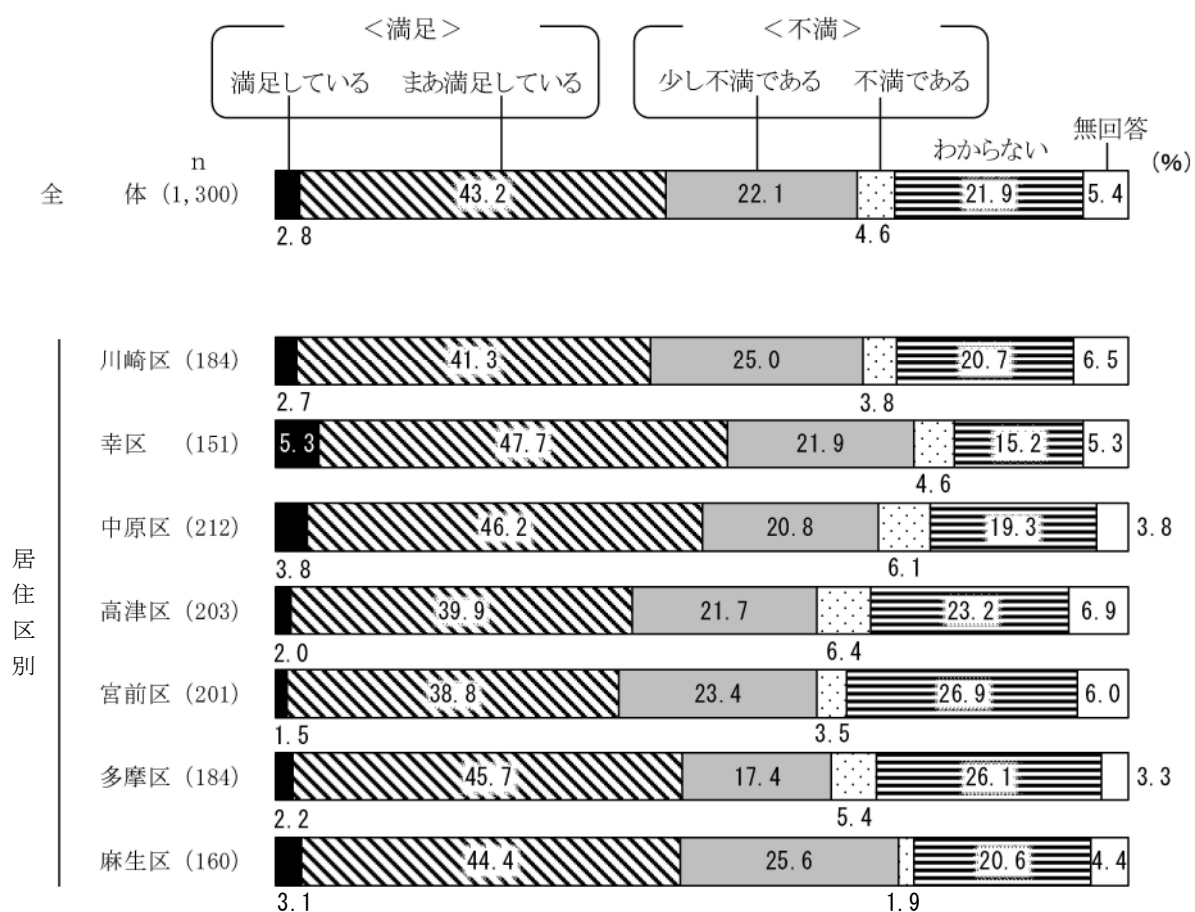
施策や事業の総合的な満足度は、「満足している」(2.8%)と「まあ満足している」(43.2%)を合わせた<満足>が46.0%となっている。一方、「少し不満である」(22.1%)と「不満である」(4.6%)を合わせた<不満>は26.7%となっている。

図表 4-10 施策や事業の総合的な満足度（性／年齢別）



性／年齢別では、<満足>は男性の60歳代(60.8%)、70歳以上(57.9%)の順で高い。一方、<不満>は、男性の40歳代(37.2%)、女性の30歳代(31.8%)で高い。

図表 4 - 11 施策や事業の総合的な満足度（居住区別）



居住区別では、<満足>は、幸区（53.0%）、中原区（50.0%）、多摩区（47.9%）の順で高い。一方、<不満>は、川崎区（28.8%）、高津区（28.1%）の順で高い。